

もっと
すごい!



ポート博士

PORT OF HACHINOHE



2016年7月発行

NO. 43

八戸港だより



ハチヨウ

TOPIX

- P2 コンテナ関連補助金のお知らせ
- P3 新規補助金で、もっと便利に!
- P4 八戸市海外経済協力員レポート
- P5 ベトナムで
「ジャパン・アオモリ・フードフェア2016」開催
- P6 コンテナ貨物取扱量統計
- P7 貿易実務講座開催 (JETRO青森)
- P8 最新航路、みなと通信、連絡先など



八戸港 コンテナ関連補助制度のお知らせ

当協議会では、八戸港の利用促進・貿易振興のため、各補助金制度を実施しています。なお、補助対象期間は毎年1月1日から12月31日です。申請の受付期間は、補助対象期間の翌年1月4日～31日です。予算の範囲内での補助のため、交付額を減額する場合がありますのでご了承ください。

[荷主向け]

1 コンテナ輸送トライアル補助金

対象 補助対象期間の前年、八戸港コンテナ定期航路を利用していない荷主様

補助金額 **5万円/輸出入1回** ※過去利用分を含み3回(県内立地企業は5回)まで

2 八戸港農水産品等貿易促進補助金

対象 (1) 補助対象期間の前年、輸出においてリーファーコンセントを使用していない荷主様

補助金額 **3万円/リーファー輸出1回** ※3回まで

対象 (2) 検疫検査の結果、くん蒸が必要となった場合など

補助金額 **5万円/くん蒸上屋使用1室1回**

3 コンテナ貨物震災復興推進事業補助金

対象 (1) 補助対象期間の前年、八戸港コンテナ定期航路を利用していない荷主様

補助金額 **2万円/1TEU、京浜港経由加算3万円/1TEU**

対象 (2) 補助対象期間の前年、八戸港コンテナ定期航路を利用した荷主様

補助金額 補助対象期間の前年と比較し増加分について10TEUを超えた分からは **2万円/1TEU、京浜港経由加算3万円/1TEU** ※年間200万円まで

4 小口混載貨物輸送補助金

対象 補助対象期間において、八戸港で小口混載貨物サービスの利用による輸出入を行う荷主様。

補助金額 **3千円/貨物1t(または1m)** ※年間15万円まで

[事業者向け]

5 小口混載貨物サービス事業支援助成金

対象 八戸港のコンテナ定期航路で小口混載貨物サービスの提供を行う事業者様

補助金額 **5万円/1コンテナ**

1～4 の補助金は同時に利用できる場合があります。詳しくはお問合せください。

■お問い合わせ 八戸港国際物流拠点化推進協議会 事務局 (八戸市商工労働部商工課内) TEL.0178-43-9244
(Email) hppc@hi-net.ne.jp (ホームページ) <http://hi-net.ne.jp/hppc/>

いろんな補助金の種類があるんじゃない!



八戸の地場産品をもっと世界へ!

八戸市では、市内企業のさらなる海外への販路拡大の取り組みを支援するため、新たな補助金を創設しました。関心のある方は、お気軽に担当までお問い合わせください。

【八戸市海外販路拡大事業費補助金】

対象者	市内に本社のある中小企業・個人で、すでに海外販路開拓に着手し、海外ビジネスの基本的な知識・ノウハウを有しているもの
事業期間	平成29年3月31日まで(期間内に終了する事業が対象)

- ・随時応募を受け付けます。(予算がなくなり次第応募を停止します。)
- ・詳細については、市のホームページをご覧ください。

■お問い合わせ 八戸市商工労働部商工課 貿易振興グループ TEL.0178-43-9244
(Email) shoko@city.hachinohe.aomori.jp (ホームページ) <http://www.city.hachinohe.aomori.jp>

もっと便利に！八戸港！

当協議会では、荷主の皆様の利便性を高めるため、世界に繋がる新たなコンテナ定期航路の開設に向けて取り組んでいます。

平成28年度からは、3年間の新たなインセンティブ制度を創設し、船会社への要望活動や集荷対策などを通じて、更なる航路誘致活動を実施します。

【八戸港コンテナ定期航路開設促進事業費補助金】

対象者	新たなコンテナ定期航路を開設する船会社		
補助金額	1定期航路につき 200万円 以内／年(最長3年間)		
対象航路	アジア航路	北米航路	国際フィーダー航路
接続港湾	東南アジア諸国、 香港、台湾	北アメリカ大陸 (メキシコ以南の地域を除く)	川崎港
寄港頻度	月1回以上		週1便以上
対象経費	①入港料 ②岸壁等使用料 ③荷役機械使用料 ④燃料費		
申請時期	随時受付(航路開設計画時にご相談ください)		



詳細については
協議会のホームページを
ご覧くださいワン！

■お問い合わせ 八戸港国際物流拠点化推進協議会 事務局 (八戸市商工労働部商工課内) TEL.0178-43-9244
(Email) hppc@hi-net.ne.jp 〈ホームページ〉 <http://hi-net.ne.jp/hppc/>

対象事業

【参加型】

- ①海外での商談・見本市への出展
- ②海外の店舗等での販促・プロモーション参加

【主催型】

- ③海外での商談会・見本市への合同出展等の開催
- ②海外の店舗等での販促・プロモーションの開催

補助金額

補助率1/2 (50万円以内)

補助率1/2 (100万円以内)

対象経費

- | |
|--|
| 会場借上・設営費、通訳・翻訳代、渡航費・宿泊費、輸送費、機械器具借上費、光熱水費、印刷費 |
| 原産地証明の取得手数料等 |
| 広告宣伝費、車両借上費、委託費 |

八戸市海外経済協力員レポート

Seattle

シアトル Seattle

- 青森県三戸郡南部町出身
- 八戸聖ウルスラ学院高校を経て米国ワシントン州立セントラルワシントン大学を卒業。
- 米国のコンサルタント会社「Global Bridge Partners」マーケティングディレクター

文／アメリカ合衆国ワシントン州
カーグラッド市在住

いけだ あけみ
池田 明美氏



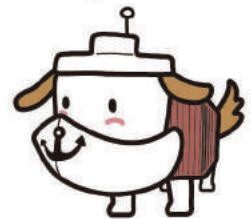
シアトルはカナダと国境を接するアメリカのワシントン州最大都市で、人口は66万2,400人(2015年)。カナダのバンクーバーまでは車で約2時間半という近さです。1年を通して温暖な気候と、森や湖に囲まれた自然の豊かさで、全米でも住みやすい街として知られています。大きなワシントン湖を挟んでシアトル市の東隣に位置するベルビュー市周辺はマイクロソフト社など世界的IT企業が集中し、近年は再開発も進んでますます魅力的な街に発展。2015年の全米住みたい街ランキング2位にも輝きました。

日本の皆さんにはシアトル系コーヒーでおなじみ、スターバックス本社のある街としても知られていることと思います。シアトルの街では、それこそ角を曲がるたびにスターバックスのカフェが見えるほど地域に根差しています。スターバックス・リザーブ・ロースタリー&テイasting・ルームというプレミアム・コーヒーに特化した焙煎工場もオープンし、スターバックス1号店と並ぶ人気ぶりです。オシャレなインディペンデント系コーヒー・ショップも街中にたくさんあり、カフェ巡りを楽しむことができます。

コーヒーだけではなく、オバマ大統領御用達として有名なフランス・チョコレートを始めとする職人手作りのアルティザン・チョコレートも名物で、ワイン産業はカリフォルニア州に次いで全米2位。また、ホップ生産が全米7割のシェアというワシントン州だけあり、地ビール産業も盛んです。最近ではウイスキーなど蒸留酒を製造するディスティラリーも増えており、新産業として注目されています。

日本企業は任天堂を始め、郊外にボーイング社工場があることから航空関連産業や商社が多く進出しています。三菱航空機によるリージョナルジェット機「MRJ」の開発・飛行試験拠点もでき、大きなニュースになりました。メジャーリーグのマリナーズにイチロー選手はもういませんが、現在は岩隈久志選手が在籍しています。

すてきな
街だワン!



美しいシアトルの風景



スターバックス焙煎工場

Vietnam

ベトナム「ジャパン・アオモリ・フードフェア2016」開催

2016年1月、ベトナム最大の都市であるホーチミン市で、物産展「Japan Aomori Food Fair 2016」が開催されました。このフェアは八戸市、弘前市、おいらせ町の連携事業として行われたもので、県内13社が参加し、会場の「イオンモール タンフーセラドン店」で農水産加工品や菓子類、日本酒などの県産品を販売しました。また、フェア会場には、2015年9月にベトナム輸入が解禁された青森県産リンゴの販売コーナーも設けられました。

初日のオープニングセレモニーでは、在ホーチミン日本国総領事やイオンモールベトナム社長他が出席し、テープカットが執り行われました。4日目には、八戸市の小林市長、弘前市の葛西市長、おいらせ町の三村町長、みちのく銀行の高田頭取によるトップセールスも行われ、来場者に試食品を振る舞い、県産品をPRしました。

親日的な国民性を持つベトナムは、1億人に迫る人口と平均年齢28歳という若い人口構成、また、ハラル等の宗教上の制約が無い点など、日本にとって非常に有望な市場と言われています。日本からベトナムに輸出した場合、関税や輸送コストで日本の2~3倍の小売価格となってしまいますが、フェア会場では「日本の食べ物は美味しく安全。多少高くても買いたい」といった声が多く聞かれ、最終日の5日目には全ての商品が完売し、盛況のうちに終了しました。

Aomori

青森の美味しいものをPRしたぞい！
ベトナムの方にも大好評じゃ！



Vietnam



テープカットでフェア開幕



初めて見る商品に興味津々



県産りんごも販売

期間中、フェア参加企業とベトナム輸入業者との商談会も行われ、りんごジュース（JAアオレン）がベトナムのイオンモール全3店で通年販売されることが決まったほか、現在も複数の企業が商談継続中とのこと。

2017年1月には、会場を首都のハノイに移して、第2回目のフェアを開催する予定です。



(左から) 高田みちのく銀行頭取、小林八戸市長、葛西弘前市長、三村おいらせ町長



しめ鯖を振る舞う小林八戸市長



フェア参加者と通訳の皆さん

八戸港コンテナ貨物取扱量 過去最高記録を更新

八戸港コンテナ貨物取扱実績

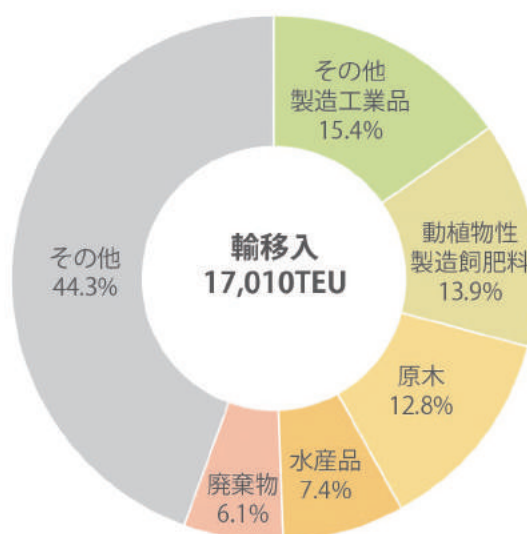
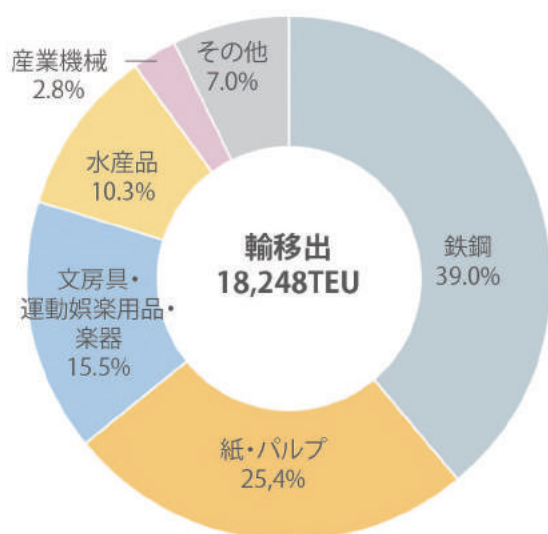
八戸港のコンテナ貨物取扱量は、1994年の航路開設以来、順調に推移してきており、**2015年は、空コンテナ込みで、過去最高の取扱量となる58,065TEU**となりました。これまでの最高記録であった2014年の48,136TEUと比較すると、約1万本・20%の大幅な増加となりました。

利便性の良さが
取り扱いの増えている
理由かろう！



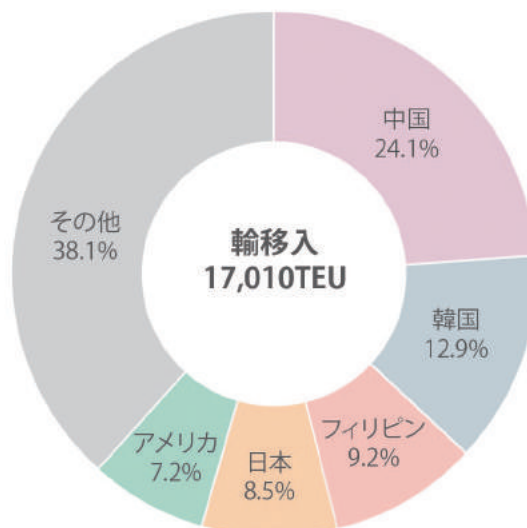
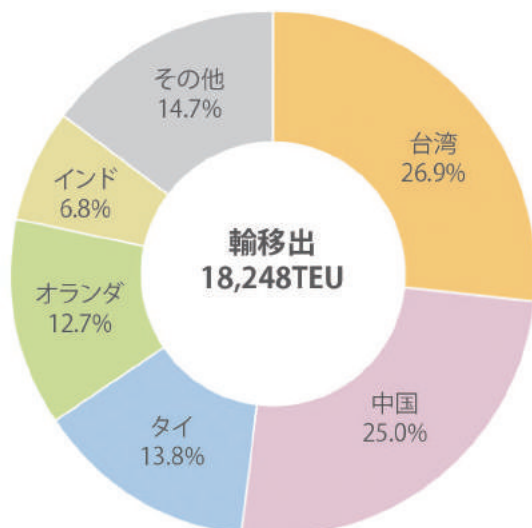
2015年 コンテナ貨物品種別内訳(速報)

2015年のコンテナ貨物の品種別内訳(コンテナ個数での割合)を見ると、輸移出では鉄鋼の39%、輸移入ではその他製造工業品(ソーラーパネルなど)の15.4%が第1位となっております。



2015年 コンテナ貨物国別内訳(速報)

国別の内訳は、輸移出では台湾が中国を抜いて1位になりました。輸移入では、1位が中国、以下韓国、フィリピンと続きます。輸移出・輸移入ともにアジア各国との取引が半数以上を占めていることを示しております。



作成：八戸港国際物流拠点化推進協議会

八戸港での貿易実務講座を開催

文/JETRO青森 所長 奥 貴史 氏 おく たかし

日本貿易振興機構 (JETRO)
青森貿易情報センター
TEL.017-734-2575 FAX.017-773-2877
〒030-0802 青森市本町1-2-15-5階

ジェットロ青森は、先般6月3日(金)に、港湾機能の見学と組み合わせた八戸港での貿易実務講座を初めて開催しました。港湾機能見学と連動した貿易実務講座の最大の醍醐味は、コンテナヤードの見学、乗船による八戸港湾視察にあります。今回は、青森県庁、八戸市、(公財)日本関税協会八戸地区協議会、函館税関八戸税関支署、農林水産省横浜植物防疫所塩釜支署八戸出張所、国土交通省東北地方整備局八戸港湾・空港整備事務所、そして八戸港湾運送(株)との連携というオール青森・八戸体制にて充実したプログラムを組むことが出来ました。

午前中は、(株)アースリンク貿易アドバイザー半沢とも子氏により、輸出及び輸入の通関の流れについて焦点を当て、法令規制や、輸出入それぞれに必要な手続き、輸入に際しての関税計算方法を解説していただきました。

午後には、青森県庁港湾空港課と八戸市商工課から八戸港のコンテナ貨物取扱量と補助制度についての説明と共に、2015年は58,065TEUのコンテナ貨物取扱量となり、東日本大震災の影響を乗り越え、過去最高の量に伸びていることも紹介していただきました。

税関の説明に際しては、税務署と間違えられるが違う機能であることも説明いただき、植物防疫所から八戸港は輸入対応が多いこと、輸出ではリンゴなどは産地に出向いて検疫を行っていることも紹介いただきました。

今回のハイライトは、八戸港湾運送(株)によるコンテナヤードの見学であり、そこは、SOLAS条約により事前登録をしなければ入れない区画、一種のまさに関境です。実際に20フィートコンテナ(1TEU)が、ガントリークレーンにより船から出し入れされる様子や、コンテナから荷物が出される様子、管理棟からの指令の様子は、実際に貿易実務に携わっていてもなかなか見られないかと思います。リーファーコンテナ(冷凍対応のコンテナ)用の電源プラグもあるので、台湾航路も開設されれば、リンゴなどの輸送港としても改めて期待されるところです。コンテナヤード見学後は、八戸港湾・空港整備事務所の港湾業務艇「ほくと」に乗船し、北日本最大の工業港を視察し、「造船」、「石灰石」、「水産物」、「LNG」、「飼料」、「金属」、「紙パルプ」、「非金属」などの施設の外観を視察し、船上からも八戸港の更なる発展のポテンシャルを感じることができたのではないかと思います。

乗船人数やコンテナヤードでの参加可能人数の都合もありますが、今後も今回のように、八戸港を身近に感じ、学ぶことができる貿易実務講座を開催していきたいと考えていますので、ご参加いただければ幸いです。



ストラドルキャリアー



ガントリークレーン

力持の
ガントリークレーンは
大きなロボットみたいで
カッコいいワン!



八戸港コンテナ定期航路就航状況 (2016年7月現在)

□ 外航 □ 国際フィーダー

コンテナ航路	船社名(日本総代理店)	集荷代理店	寄港間隔	寄港地
中国・韓国航路	南星海運(株) (南星海運ジャパン(株))	八戸港湾運送(株)	週2便 (水・金)	(RBS航路) 釜山→釜山新港→新潟→函館→苫小牧→釧路→ 八戸(金) →酒田→釜山→蔚山→光陽→上海→寧波→釜山
				(NCJ航路) 釜山→釜山新港→新潟→苫小牧→釧路→ 八戸(水) →仙台→釜山→蔚山→光陽→天津新港→大連→青島→釜山
韓国航路	長錦商船(株) (株)シノコー成本	八戸通運(株)	週1便(火)	釜山→仙台→ 八戸(火) →苫小牧→石狩→釜山→釜山新港
北米航路	Westwood Shipping Lines (センワマリタイムエージェンシー(株))	八戸港湾運送(株)	休止中	シアトル・バンクーバー・釜山ほか
国際フィーダー航路	横濱コンテナライン	八戸通運(株)	週1便(金)	横浜・仙台・宮古・苫小牧
	井本商運(株)	八戸港湾運送(株)	週1便(金or土)	横浜・東京・苫小牧・仙台
	鈴与海運(株)	八戸港湾運送(株)	週1便(金)	清水・横浜・東京・苫小牧・仙台・大船渡

主な寄港地と八戸港の所要日数(最短)

(2016年7月現在)

寄港地	輸出	輸入	寄港地	輸出	輸入
釜山(韓国)	3	4	タンジュンプリオク(インドネシア)	16	16
光陽(韓国)	5	※	ムンバイ(インド)	25	25
蔚山(韓国)	5	※	ポート克蘭(マレーシア)	18	18
基隆(台湾)	10	6	ドバイ(UAE)	28	22
台中(台湾)	15	7	タコマ(米国西岸)	21	21
高雄(台湾)	12	12	ロングビーチ(米国西岸)	16	18
香港(中国)	9	14	シアトル(米国西岸)	21	21
大連(中国)	10	11	ニューヨーク(米国東岸)	29	22
青島(中国)	11	10	バンクーバー(カナダ)	23	19
上海(中国)	7	9	ブリスベン(オーストラリア)	31	21
天津新港(中国)	9	12	オークランド(ニュージーランド)	40	28
寧波(中国)	8	10	サウサンプトン(イギリス)	29	35
蛇口(中国)	16	13	ルアーブル(フランス)	30	35
シンガポール	17	24	ブレーメルハーフェン(ドイツ)	32	35
レムチャパン(タイ)	18	17	ハンブルク(ドイツ)	43	44
マニラ(フィリピン)	27	24	ロッテルダム(オランダ)	41	42
ホーチミン(ベトナム)	14	20	アントワープ(ベルギー)	41	49
ハイフォン(ベトナム)	13	15			

※光陽・蔚山(韓国)については、釜山にまとめた後に輸入されています。



八戸港のコンテナターミナルは、八太郎2号ふ頭に位置しており、そのコンテナ貨物取扱量は、震災の影響による落ち込みがあったものの、平成27年には過去最高となる58,065TEUと順調な伸びを見せております。

一方で、コンテナ貨物取扱量の増加に対してコンテナヤードが手狭な状況にあり、また、今後も取扱量の増加が見込まれることから、国直轄事業による土砂処分場の埋め立て等により、ふ頭の拡張を行うこととしております。引き続き、関係者の皆様から意見を聞きながら、より一層利便性の高い港湾に向け、整備、運営を実施して参ります。



八太郎2号ふ頭

青森県 三八地域県民局 地域整備部 八戸港管理所
TEL:0178-21-2280 FAX:0178-21-2370

八戸港ご利用のお問い合わせは次の各社へ!

海貨業者

八戸通運株式会社 海運部 (長錦商船(株)、横濱コンテナライン 集荷代理店)	TEL:0178-29-0202	FAX:0178-20-3281
八戸港湾運送株式会社 コンテナ事業部 (南星海運(株)、WSL、井本商運(株)、鈴与海運(株)、インターエイシアライン(株) 集荷代理店)	TEL:0178-29-3177	FAX:0178-29-3119
新丸港運株式会社 営業部	TEL:0178-20-2321	FAX:0178-20-2353
八戸運輸倉庫株式会社 営業部	TEL:0178-28-2401	FAX:0178-28-6976
三八五流通株式会社 八戸区域事業所	TEL:0178-52-7755	FAX:0178-52-7751
日本通運株式会社 八戸支店	TEL:0178-20-3040	FAX:0178-20-3154
ナラサキスタックス株式会社 八戸支店	TEL:0178-21-6000	FAX:0178-21-6050

海運会社(国内総代理店)

南星海運ジャパン株式会社【東京都】中国・韓国航路	TEL:03-5843-6100	FAX:03-5843-6110
株式会社シノコー成本【東京都】韓国航路	TEL:03-6278-6032	FAX:03-6278-6038
センワマリタイムエージェンシー株式会社 北米部【東京都】WSL:北米航路	TEL:03-5733-7203	FAX:03-5733-7208
株式会社横濱コンテナライン【横浜市】国際フィーダー航路(横浜)	TEL:045-450-4131	FAX:045-461-2181
井本商運株式会社【神戸市】国際フィーダー航路(東京・横浜)	TEL:078-322-1600	FAX:078-322-1625
〃 【東京営業所】	TEL:03-3593-3911	FAX:03-3593-3918
鈴与海運株式会社【静岡市】国際フィーダー航路(東京・横浜)	TEL:054-354-3100	FAX:054-354-3102
〃 【東京営業所】	TEL:03-3432-7159	FAX:03-3432-0896
インターエイシアライン株式会社【東京都】東南アジア航路(横浜港トランジット)	TEL:03-3580-6555	FAX:03-3580-6575
SITC JAPAN株式会社【東京都】(横浜トランジット)	TEL:03-6212-1101	FAX:03-6212-1108
ジャパン・パン・ラインズ株式会社【東京都】小口混載貨物サービス(輸出)	TEL:03-3434-9411	FAX:03-3434-9410

北東北の 国際物流拠点港 「八戸港」



八戸港国際物流拠点化推進協議会 Hachinohe Port Promotion Commission

事務局/八戸市商工労働部商工課 貿易振興グループ
〒031-8686 青森県八戸市内丸一丁目1-1 八戸市庁別館5階
TEL.0178-43-2111(代表) TEL.0178-43-9244(直通) FAX.0178-43-2256
〈E-mail〉 hppc@hi-net.ne.jp 〈ホームページ〉 www.hi-net.ne.jp/~hppc/